

令和 7 年

高松市消費者物価指数の動き

Consumer Price Index

香川県政策部統計調査課

# 目 次

I	高松市消費者物価指数の動向	
1	概況 .....	1
2	総合指数の動き .....	2
3	費目別指数の動き .....	3
II	統計表	
1	高松市中分類指数 .....	9
2	消費者物価指数の推移 .....	14
III	参考	
1	消費者物価指数のしくみと見方（利用者のために） .....	15
2	基本分類表 .....	19
3	中分類別ウェイト（高松市・全国） .....	23
4	家計調査 .....	24

# I 高松市消費者物価指数の動向

# 1 概況

◆◆◆ 総合指数111.0 対前年上昇率2.8% ◆◆◆

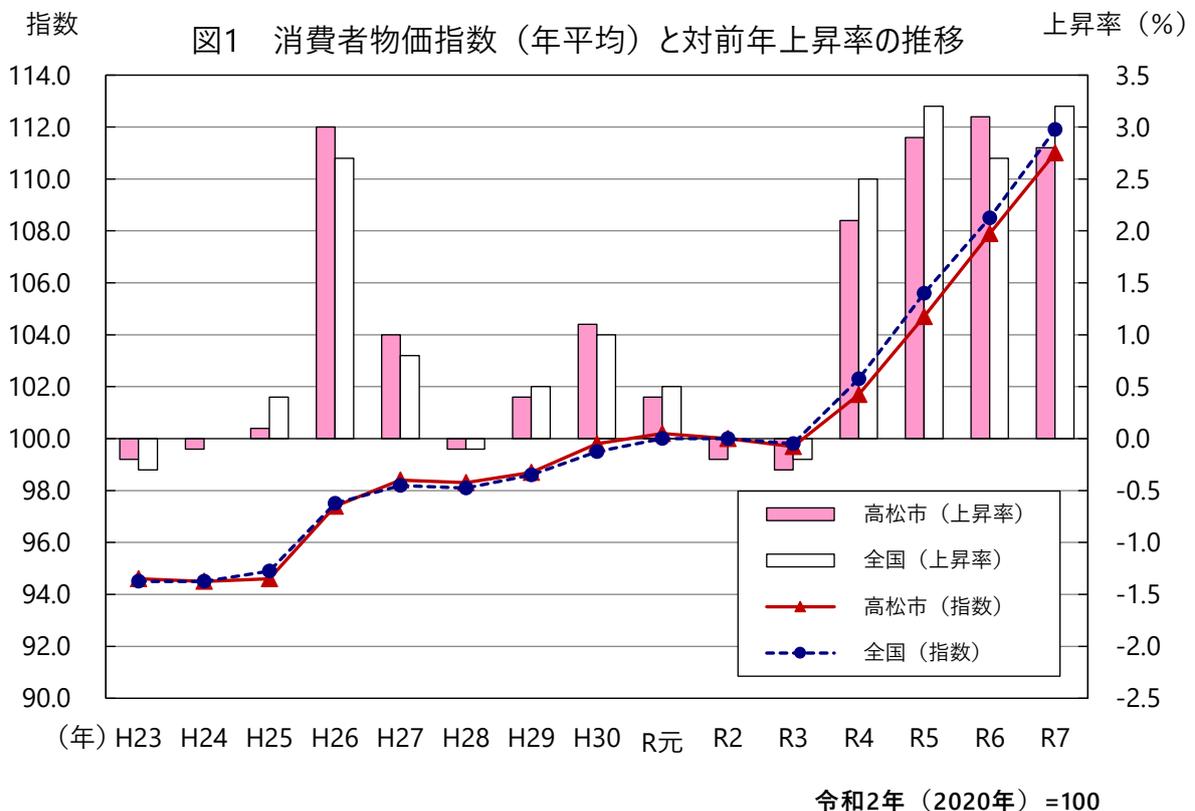
令和7年（令和7年1月～令和7年12月）平均の高松市消費者物価指数は、令和2年平均を100とした総合指数で111.0となり、前年より2.8%上昇した。

生鮮食品を除く総合は110.2となり、前年より2.7%上昇した。

近年の総合指数の動きを対前年比でみると、平成25年4月の日銀による量的・質的金融緩和の導入後、上昇に転じ、以降は2回の消費税率の引き上げもあり、概ね上昇傾向が続いた。令和2年に新型コロナウイルス感染症の影響による原油安で「エネルギー」が下落したが、令和4年のロシアのウクライナ侵攻や円安の進行により、原油価格や原材料価格が上昇、令和5年以降は、「電気・ガス価格激変緩和対策事業」など、複数回にわたり政府の料金抑制政策が実施されたが、原材料価格の上昇や円安などの影響で幅広い品目で上昇し続けている。中でも、うるち米の需給の引き締まりに加え、生産コストや運送費が上昇したことにより、米類を含む「生鮮食品を除く食料」などが上昇している。

また、全国の令和7年平均総合指数は111.9となり、前年より3.2%上昇した。

(図1)



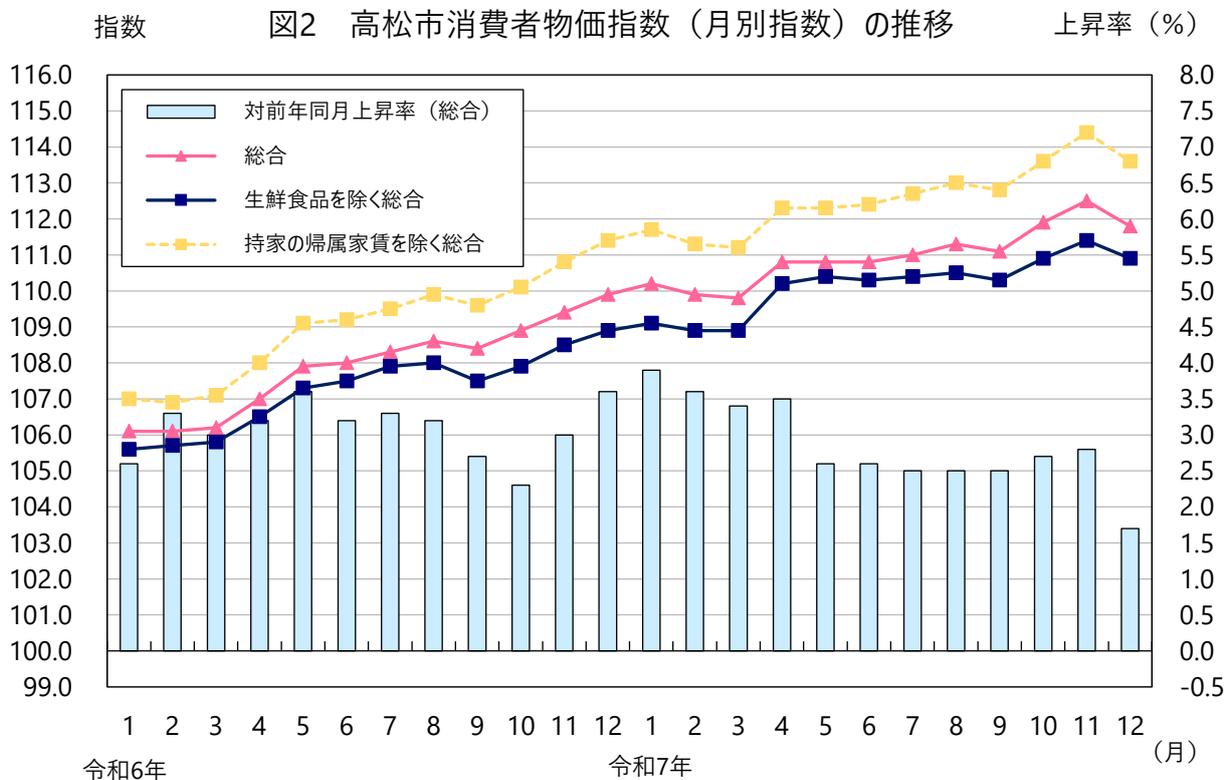
## 2 総合指数の動き

令和7年平均の高松市消費者物価指数（総合指数）の対前年上昇率は、**2.8%**であった。

この1年間における月別の総合指数の動きをみると、対前年同月比は、1月をピークに徐々に下がりはじめ、5月から2パーセント台になり、さらに12月には2パーセントを切り、上昇率が小さくなってきている。

なお、**生鮮食品を除く総合指数**は110.2で前年に比べ**2.7%**の上昇、**持家の帰属家賃を除く総合指数**は112.6で前年に比べ**3.3%**の上昇となっている。

(図2)



### 3 費目別指数の動き

10大費目の動きを前年比で見ると、「食料」「被服及び履物」「家具・家事用品」など、「教育」を除く9費目が上昇し、「教育」が下落した。

#### <上昇した費目>

食料	(5.8%)	穀類などの値上がり
被服及び履物	(3.7%)	シャツ・セーター類などの値上がり
家具・家事用品	(3.3%)	室内装備品などの値上がり
光熱・水道	(3.2%)	他の光熱などの値上がり
交通・通信	(2.9%)	通信などの値上がり
教養娯楽	(2.6%)	教養娯楽用品などの値上がり
保健医療	(1.5%)	医薬品・健康保持用摂取品などの値上がり
諸雑費	(1.1%)	身の回り用品などの値上がり
住居	(0.4%)	設備修繕・維持などの値上がり

#### <下落した費目>

教育	(△9.6%)	授業料などの値下がり
----	---------	------------

(図3, 図4)

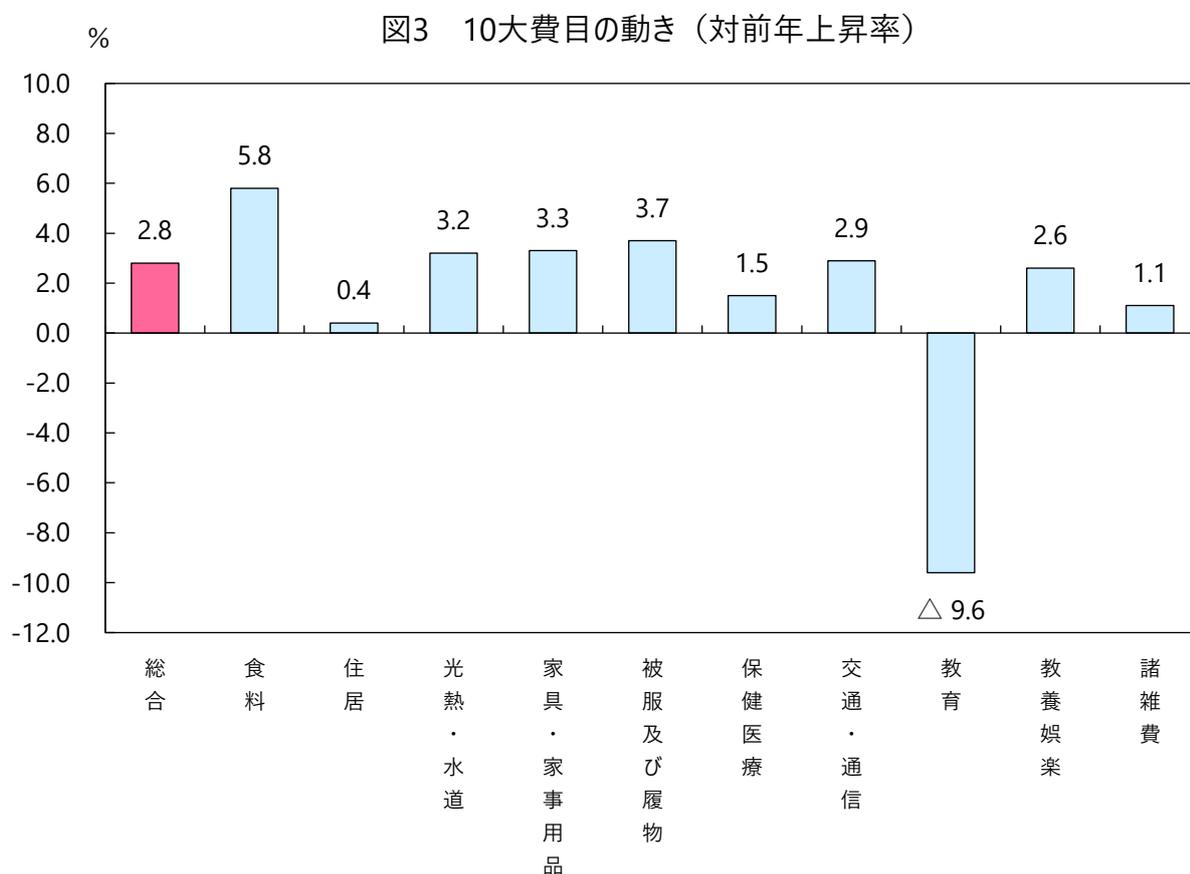
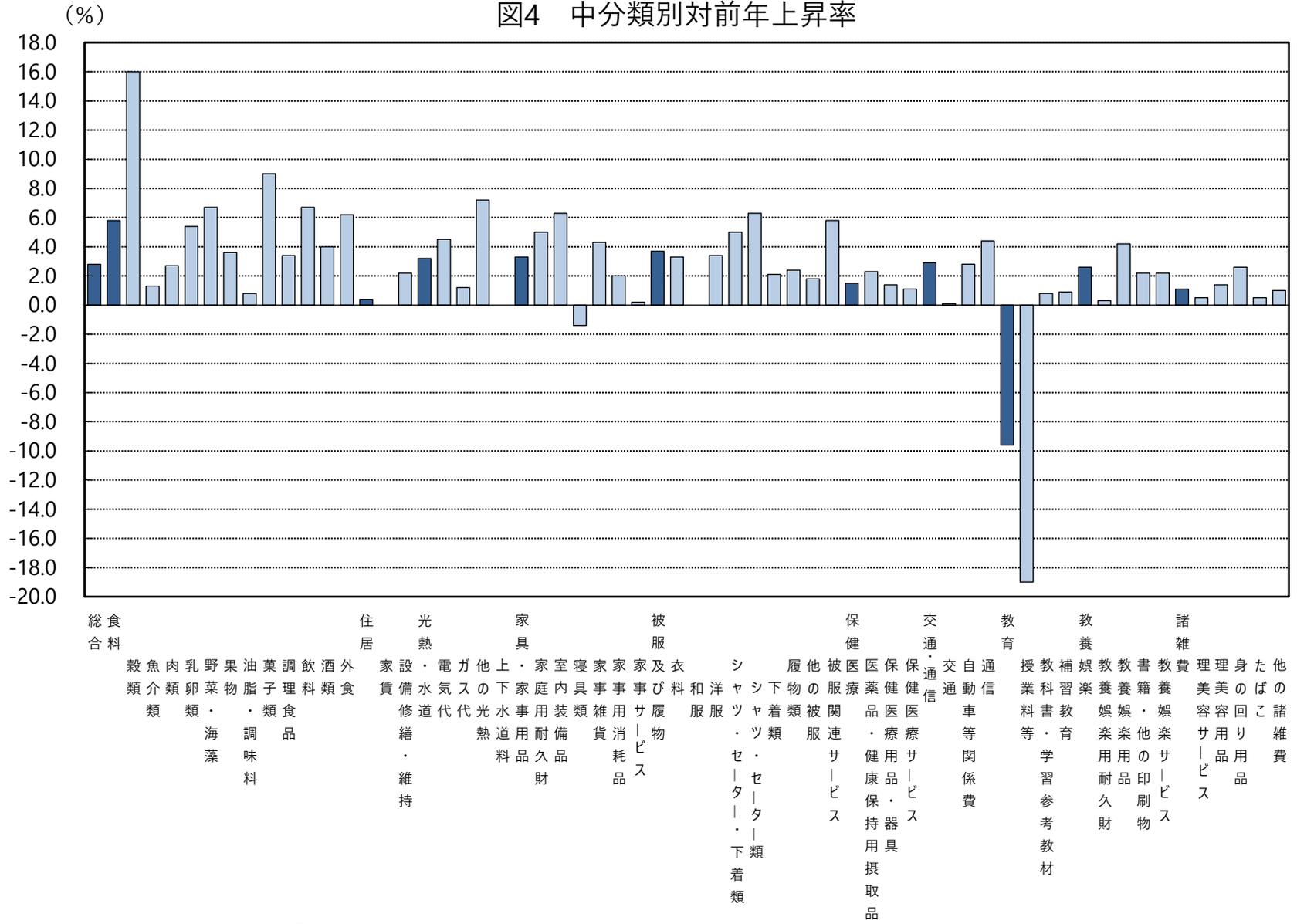


図4 中分類別対前年上昇率

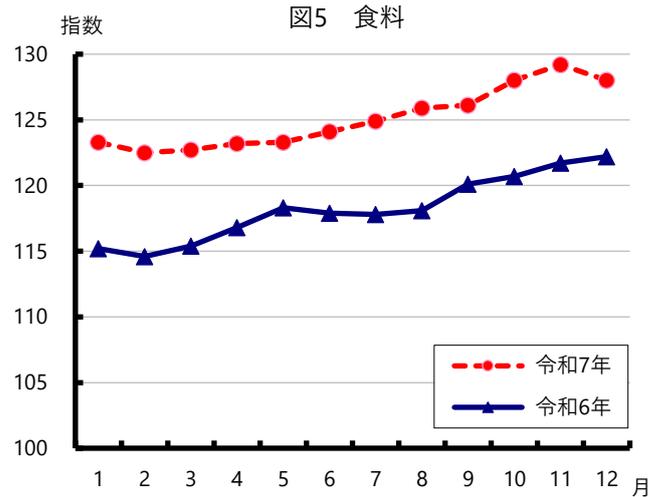


【食料】 指数 125.1

全体で前年比 5.8%の上昇

上昇 穀類 (16.0%) , 菓子類 (9.0%) ,  
 野菜・海藻 (6.7%) , 飲料 (6.7%) ,  
 外食 (6.2%) , 乳卵類 (5.4%) ,  
 酒類 (4.0%) , 果物 (3.6%) ,  
 調理食品 (3.4%) , 肉類 (2.7%) ,  
 魚介類 (1.3%) ,  
 油脂・調味料 (0.8%)

< 図5, 第1表 >

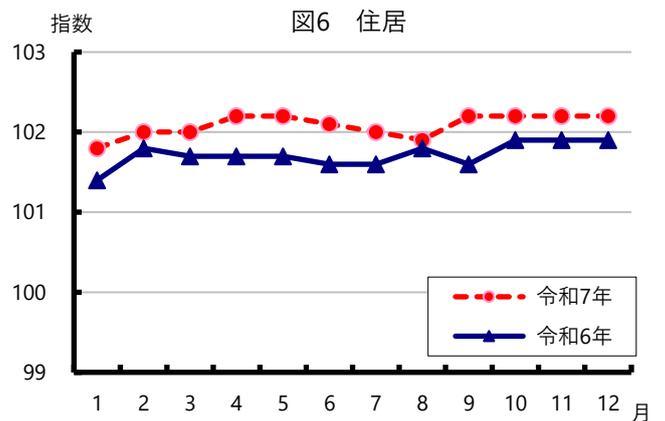


【住居】 指数 102.1

全体で前年比 0.4%の上昇

上昇 設備修繕・維持 (2.2%)  
 同水準 家賃

< 図6, 第1表 >



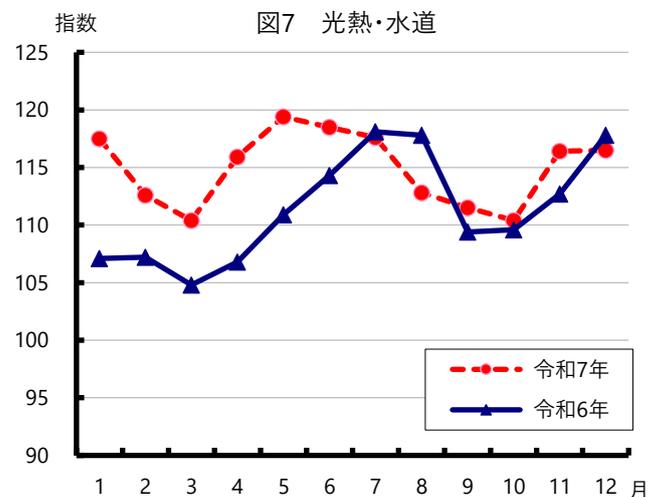
【光熱・水道】 指数 115.0

全体で前年比 3.2%の上昇

上昇 他の光熱 (7.2%) , 電気代 (4.5%) ,  
 ガス代 (1.2%)

同水準 上下水道料

< 図7, 第1表 >



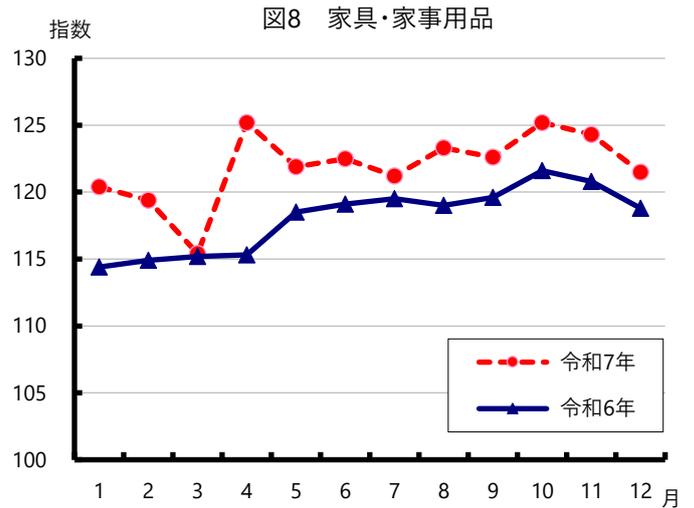
【家具・家事用品】 指数 121.9

全体で前年比 3.3%の上昇

**上昇** 室内装備品 (6.3%) ,  
家庭用耐久財 (5.0%) ,  
家事雑貨 (4.3%) ,  
家事用消耗品 (2.0%) ,  
家事サービス (0.2%)

**下落** 寝具類 (△1.4%)

< 図8, 第1表 >

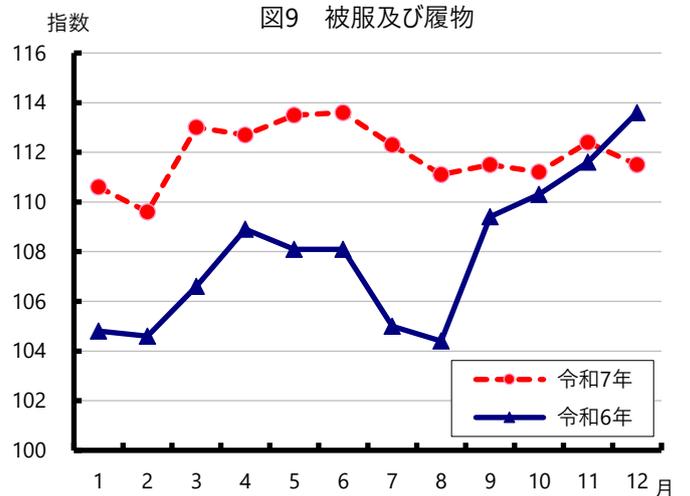


【被服及び履物】 指数 111.9

全体で前年比 3.7%の上昇

**上昇** 被服関連サービス (5.8%) ,  
シャツ・セーター・下着類 (5.0%) ,  
衣料 (3.3%) , 履物類 (2.4%) ,  
他の被服 (1.8%)

< 図9, 第1表 >

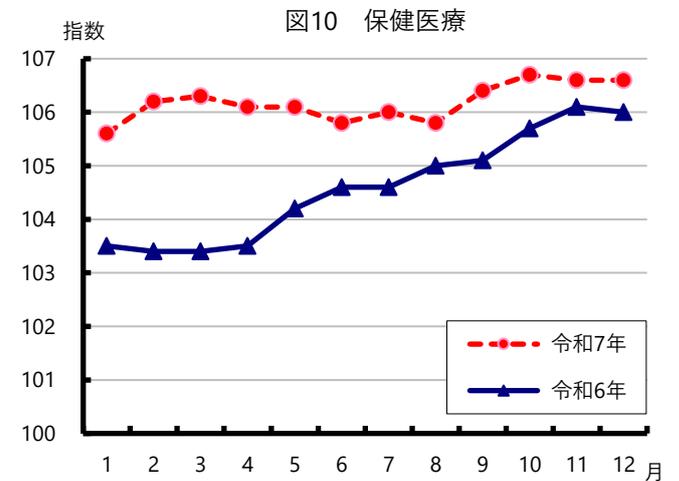


【保健医療】 指数 106.2

全体で前年比 1.5%の上昇

**上昇** 医薬品・健康保持用摂取品 (2.3%) ,  
保健医療用品・器具 (1.4%)  
保健医療サービス (1.1%)

< 図10, 第1表 >

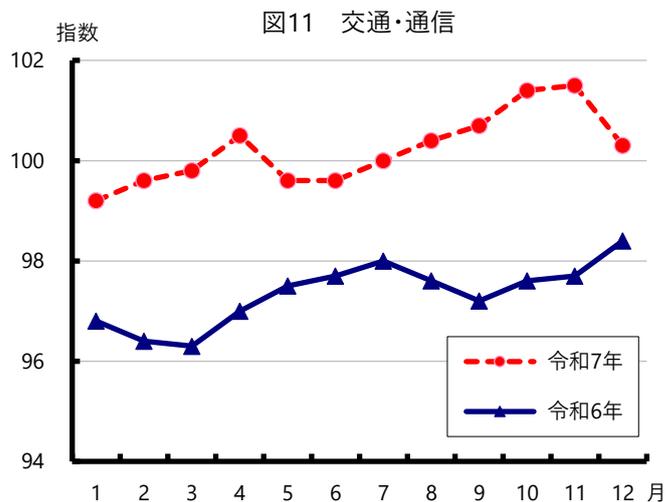


【交通・通信】 指数 100.2

全体で前年比 2.9%の上昇

- 上昇 通信 (4.4%) ,
- 自動車等関係費 (2.8%) ,
- 交通 (0.1%)

< 図11, 第1表 >

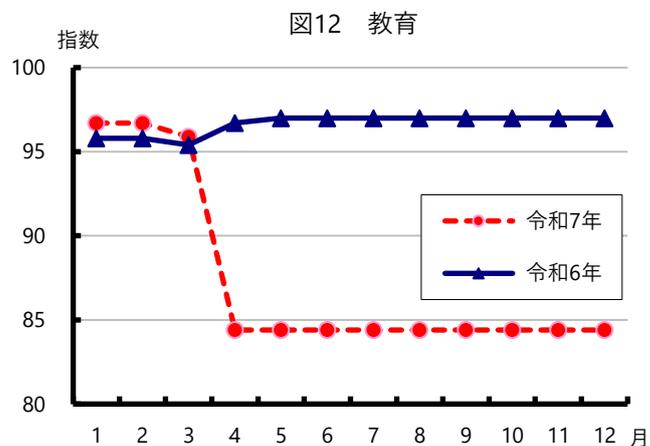


【教育】 指数 87.4

全体で前年比 9.6%の下落

- 上昇 補習教育 (0.9%) ,
- 教科書・学習参考教材 (0.8%) ,
- 下落 授業料等 (△19.0%)

< 図12, 第1表 >

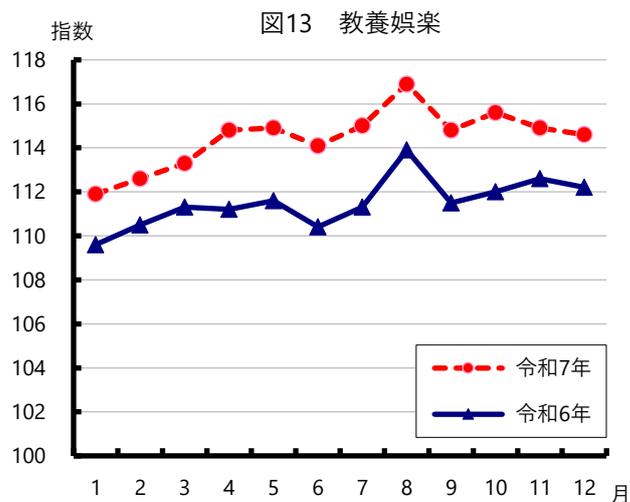


【教養娯楽】 指数 114.4

全体で前年比 2.6%の上昇

- 上昇 教養娯楽用品 (4.2%) ,
- 書籍・他の印刷物 (2.2%)
- 教養娯楽サービス (2.2%) ,
- 教養娯楽用耐久財 (0.3%) ,

< 図13, 第1表 >



【諸雑費】 指数 106.0

全体で前年比 1.1%の上昇

上昇 身の回り用品 (2.6%) ,  
理美容用品 (1.4%)  
他の諸雑費 (1.0%) ,  
理美容サービス (0.5%) ,  
たばこ (0.5%)

<図14, 第1表>

